

2022年3月期 第1四半期決算短信〔IFRS〕（連結）

2021年7月29日

上場会社名 山洋電気株式会社 上場取引所 東
 コード番号 6516 URL https://www.sanyodenki.co.jp/
 代表者（役職名） 代表取締役会長（氏名） 山本茂生
 問合せ先責任者（役職名） 執行役員経営企画部部长（氏名） 岩山昌樹 (TEL) 070-4093-3310
 四半期報告書提出予定日 2021年8月6日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2022年3月期第1四半期の連結業績（2021年4月1日～2021年6月30日）

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上収益		営業利益		税引前利益		四半期利益		親会社の所有者に 帰属する四半期利 益		四半期包括利益 合計額	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2022年3月期第1四半期	24,686	77.3	2,475	—	2,612	—	1,909	—	1,909	—	2,308	187.3
2021年3月期第1四半期	13,926	△18.3	△632	—	△635	—	△662	—	△662	—	803	—

	基本的1株当たり 四半期利益	希薄化後1株当たり 四半期利益
	円 銭	円 銭
2022年3月期第1四半期	157.79	—
2021年3月期第1四半期	△54.72	—

(2) 連結財政状態

	資産合計	資本合計	親会社の所有者に 帰属する持分	親会社所有者帰属 持分比率	1株当たり親会社 所有者帰属持分
	百万円	百万円	百万円	%	円 銭
2022年3月期第1四半期	121,531	72,029	72,020	59.3	5,950.67
2021年3月期	113,962	70,387	70,378	61.8	5,814.95

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2021年3月期	—	35.00	—	55.00	90.00
2022年3月期	—	—	—	—	—
2022年3月期(予想)	—	55.00	—	60.00	115.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2022年3月期の連結業績予想（2021年4月1日～2022年3月31日）

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上収益		営業利益		税引前利益		親会社の所有者に 帰属する当期利益		基本的1株当たり 当期利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	48,600	43.7	5,000	612.4	5,100	742.9	3,600	820.6	297.44
通期	98,600	27.2	10,500	117.4	10,700	114.2	7,500	90.3	619.68

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無
(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)
新規 一社(社名) , 除外 一社(社名)

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更

- ① IFRSにより要求される会計方針の変更 : 無
② ①以外の会計方針の変更 : 無
③ 会計上の見積りの変更 : 無

(3) 発行済株式数(普通株式)

- ① 期末発行済株式数(自己株式を含む)
② 期末自己株式数
③ 期中平均株式数(四半期累計)

2022年3月期1Q	12,972,187株	2021年3月期	12,972,187株
2022年3月期1Q	869,262株	2021年3月期	869,099株
2022年3月期1Q	12,102,939株	2021年3月期1Q	12,103,890株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明, その他特記事項

本資料に記載されている業績見通しなどの将来に関する記述は, 当社が現在入手している情報および合理的であると判断する一定の前提に基づいており, 実際の業績などは様々な要因により大きく異なる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	4
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	4
2. 要約四半期連結財務諸表及び主な注記	5
(1) 要約四半期連結財政状態計算書	5
(2) 要約四半期連結損益計算書及び要約四半期連結包括利益計算書	6
(3) 要約四半期連結持分変動計算書	8
(4) 要約四半期連結キャッシュ・フロー計算書	10
(5) 要約四半期連結財務諸表に関する注記事項	11
(継続企業の前提に関する注記)	11
(セグメント情報等)	11

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間における世界経済は、米国・中国を中心に経済活動の回復が見られました。また、日本経済も、製造業を中心に持ち直しの動きが見られました。

そのような中で、当社グループの主要な販売市場である通信装置や、ロボット、半導体製造装置などのファクトリーオートメーション市場からの需要が大幅に増加しました。

その結果、当第1四半期連結累計期間における連結売上収益は24,686百万円（前年同期比77.3%増）となり、連結営業利益は2,475百万円（前年同期は連結営業損失632百万円）、連結税引前四半期利益は2,612百万円（前年同期は連結税引前四半期損失635百万円）、親会社の所有者に帰属する四半期利益は1,909百万円（前年同期は親会社の所有者に帰属する四半期損失662百万円）となりました。

受注高は36,821百万円（前年同期比107.3%増）、受注残高は37,861百万円（前年同期比82.6%増）となりました。

セグメントの業績は次のとおりです。

①日本

日本には、当社および連結子会社の山洋工業株式会社、山洋電気テクノサービス株式会社、山洋電気ITソリューション株式会社があります。セグメント売上収益は24,553百万円（前年同期比72.9%増）となり、セグメント利益は1,351百万円（前年同期はセグメント損失445百万円）となりました。

②北米

北米には、連結子会社のSANYO DENKI AMERICA, INC. があります。セグメント売上収益は3,567百万円（前年同期比117.1%増）となり、セグメント利益は352百万円（前年同期はセグメント損失13百万円）となりました。

③ヨーロッパ

ヨーロッパには、連結子会社のSANYO DENKI EUROPE S.A. およびSANYO DENKI GERMANY GmbHがあります。セグメント売上収益は1,377百万円（前年同期比84.9%増）となり、セグメント利益は79百万円（前年同期はセグメント損失16百万円）となりました。

④東アジア

東アジアには、連結子会社の山洋電気（上海）貿易有限公司、山洋電気（香港）有限公司、台湾山洋電気股份有限公司、SANYO DENKI KOREA CO., LTD., 上海山洋電気技術有限公司、山洋電気貿易（深圳）有限公司、中山市山洋電気有限公司、山洋電気精密機器維修（深圳）有限公司および山洋電気（天津）貿易有限公司があります。セグメント売上収益は5,046百万円（前年同期比122.8%増）となり、セグメント利益は485百万円（前年同期比487.3%増）となりました。

⑤東南アジア

東南アジアには、連結子会社のSANYO DENKI PHILIPPINES, INC., SANYO DENKI SINGAPORE PTE. LTD., SANYO DENKI INDIA PRIVATE LIMITEDおよびSANYO DENKI (THAILAND) CO., LTD. があります。

セグメント売上収益は8,002百万円（前年同期比207.6%増）となり、セグメント利益は311百万円（前年同期はセグメント損失353百万円）となりました。

また、事業部門別の営業概況は次のとおりです。

①クリーニングシステム事業

クリーニングシステム製品「San Ace」は、通信装置や急速充電器、空気清浄機、空調機器向けの需要が大幅に増加しました。また、制御機器・半導体製造装置などのファクトリーオートメーションや医療機器向けの需要も増加しました。

その結果、売上収益は7,320百万円(前年同期比122.1%増)、受注高12,556百万円(前年同期比104.5%増)、受注残高11,659百万円(前年同期比55.0%増)となりました。

②パワーシステム事業

パワーシステム製品「SANUPS」は、官庁、放送設備などの社会インフラ用途や半導体製造装置向けの需要が堅調でした。一方、再生可能エネルギー設備向けの需要は低調でした。

その結果、売上収益は1,304百万円(前年同期比21.0%増)、受注高2,310百万円(前年同期比57.3%増)、受注残高2,840百万円(前年同期比11.7%増)となりました。

③サーボシステム事業

サーボシステム製品「SANMOTION」は、5G関連機器・リチウムイオン電池向けの設備投資が増加し、電子部品実装機、射出成形機、ロボット向けなどの需要が大幅に増加しました。また、主要半導体メーカーの設備投資も好調で、半導体製造装置、ウェア搬送ロボット向けの需要が大幅に増加しました。

その結果、売上収益は14,666百万円(前年同期比80.0%増)、受注高20,326百万円(前年同期比143.6%増)、受注残高21,588百万円(前年同期比147.8%増)となりました。

④電気機器販売事業

産業用電気機器、制御機器、および電気材料の販売は、半導体業界からの需要の増加により増加しました。また、医療機器向けの需要も堅調に推移しました。一方、太陽光発電事業向けの需要は低調でした。

その結果、売上収益は1,064百万円(前年同期比1.9%増)、受注高1,098百万円(前年同期比12.5%減)、受注残高1,027百万円(前年同期比3.4%減)となりました。

⑤電気工事事業

主要顧客である鉄鋼業界は自動車業界の回復基調に支えられ、需要に回復傾向が見られたものの、従来水準に回復するまでには至らず、電気工事の需要は低迷しました。一方、公共工事案件の需要は堅調に推移しました。

その結果、売上収益は330百万円(前年同期比8.3%減)、受注高529百万円(前年同期比3.5%減)、受注残高745百万円(前年同期比16.8%減)となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第1四半期末における財政状態は、前連結会計年度末と比較して、資産合計は7,568百万円の増加、負債合計は5,926百万円の増加、資本合計は1,642百万円の増加となりました。

資産の主な変動要因は、現金及び現金同等物の増加3,595百万円、営業債権及びその他の債権の増加2,278百万円、棚卸資産の増加1,369百万円によるものです。

負債の主な変動要因は、借入金(流動負債)の増加3,348百万円、営業債務及びその他の債務の増加3,263百万円、借入金(非流動負債)の減少471百万円によるものです。

資本の主な変動要因は、利益剰余金の増加1,528百万円、その他の資本の構成要素の増加114百万円によるものです。

(キャッシュ・フローの状況)

当第1四半期末における現金及び現金同等物(以下、「資金」という。)は、18,443百万円となり、前連結会計年度末より3,595百万円増加いたしました。各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は次のとおりです。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

当第1四半期の営業活動による資金の増加は、3,018百万円(前年同期間は2,520百万円の増加)となりました。これは主に、営業債務及びその他の債務の増加額3,069百万円、税引前四半期利益2,612百万円、営業債権及びその他の債権の増加額2,256百万円によるものです。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

当第1四半期の投資活動による資金の減少は、1,527百万円(前年同期間は900百万円の減少)となりました。これは主に、有形固定資産の取得による支出1,049百万円、無形資産の取得による支出403百万円によるものです。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

当第1四半期の財務活動による資金の増加は、2,065百万円(前年同期間は3,974百万円の増加)となりました。これは主に、短期借入金の増加額3,350百万円、配当金の支払額664百万円によるものです。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2022年3月期の業績予想につきましては、2021年4月27日に公表しました業績予想に変更はありません。

2. 要約四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 要約四半期連結財政状態計算書

(単位：百万円)

	注記	前連結会計年度 (2021年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2021年6月30日)
資産			
流動資産			
現金及び現金同等物		14,848	18,443
営業債権及びその他の債権		28,699	30,977
その他の金融資産		385	403
棚卸資産		24,388	25,757
その他の流動資産		409	425
流動資産合計		68,730	76,007
非流動資産			
有形固定資産		25,441	25,567
無形資産		4,872	4,998
使用権資産		2,023	1,909
投資不動産		1,503	1,503
その他の金融資産		10,810	10,887
繰延税金資産		373	407
その他の非流動資産		207	249
非流動資産合計		45,232	45,523
資産合計		113,962	121,531
負債及び資本			
負債			
流動負債			
営業債務及びその他の債務		16,711	19,974
借入金		10,549	13,898
リース負債		719	665
その他の金融負債		147	216
未払法人所得税等		666	824
その他の流動負債		1,460	1,575
流動負債合計		30,254	37,155
非流動負債			
借入金		6,716	6,245
リース負債		1,129	1,070
退職給付に係る負債		4,196	3,756
繰延税金負債		1,103	1,101
その他の非流動負債		173	171
非流動負債合計		13,320	12,346
負債合計		43,575	49,501
資本			
資本金		9,926	9,926
資本剰余金		11,460	11,460
利益剰余金		48,995	50,524
自己株式		△2,419	△2,420
その他の資本の構成要素		2,415	2,529
親会社の所有者に帰属する持分合計		70,378	72,020
非支配持分		8	8
資本合計		70,387	72,029
負債及び資本合計		113,962	121,531

(2) 要約四半期連結損益計算書及び要約四半期連結包括利益計算書

要約四半期連結損益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	注記	前第1四半期連結累計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2021年4月1日 至 2021年6月30日)
売上収益		13,926	24,686
売上原価		11,581	18,626
売上総利益		2,345	6,060
販売費及び一般管理費		3,016	3,604
その他の収益		40	29
その他の費用		1	10
営業利益又は損失(△)		△632	2,475
金融収益		97	157
金融費用		100	20
税引前四半期利益又は損失(△)		△635	2,612
法人所得税費用		27	702
四半期利益又は損失(△)		△662	1,909
四半期利益又は損失(△)の帰属			
親会社の所有者		△662	1,909
非支配持分		△0	0
四半期利益又は損失(△)		△662	1,909
1株当たり四半期利益又は損失(△)			
基本的1株当たり四半期利益又は損失(△)(円)		△54.72	157.79

要約四半期連結包括利益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	注記	前第1四半期連結累計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2021年4月1日 至 2021年6月30日)
四半期利益又は損失(△)		△662	1,909
その他の包括利益			
純損益に振り替えられることのない項目			
その他の包括利益を通じて公正価値で 測定する金融資産		720	48
確定給付制度の再測定		832	282
純損益に振り替えられる可能性のある項目			
在外営業活動体の換算差額		△86	66
その他の包括利益合計		1,466	398
四半期包括利益		803	2,308
四半期包括利益の帰属			
親会社の所有者		803	2,308
非支配持分		△0	0
四半期包括利益		803	2,308

(3) 要約四半期連結持分変動計算書

前第1四半期連結累計期間(自 2020年4月1日 至 2020年6月30日)

(単位:百万円)

	注記	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	その他の資本の構成要素	
						その他の包括利益を通じて公正価値で測定する金融資産	確定給付制度の再測定
2020年4月1日残高		9,926	11,460	43,743	△2,414	1,668	—
四半期損失(△)		—	—	△662	—	—	—
その他の包括利益		—	—	—	—	720	832
四半期包括利益		—	—	△662	—	720	832
自己株式の取得		—	—	—	△1	—	—
剰余金の配当		—	—	△484	—	—	—
利益剰余金へ振替		—	—	831	—	0	△832
所有者との取引額等合計		—	—	347	△1	0	△832
2020年6月30日残高		9,926	11,460	43,428	△2,416	2,389	—

	注記	その他の資本の構成要素		親会社の所有者に帰属する持分合計	非支配持分	資本合計
		在外営業活動体の換算差額	合計			
2020年4月1日残高		△1,851	△182	62,534	7	62,541
四半期損失(△)		—	—	△662	△0	△662
その他の包括利益		△86	1,465	1,465	0	1,466
四半期包括利益		△86	1,465	803	△0	803
自己株式の取得		—	—	△1	—	△1
剰余金の配当		—	—	△484	—	△484
利益剰余金へ振替		—	△831	—	—	—
所有者との取引額等合計		—	△831	△485	—	△485
2020年6月30日残高		△1,938	451	62,852	7	62,860

当第1四半期連結累計期間(自 2021年4月1日 至 2021年6月30日)

(単位:百万円)

	注記	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	その他の資本の構成要素	
						その他の包括利益を通じて公正価値で測定する金融資産	確定給付制度の再測定
2021年4月1日残高		9,926	11,460	48,995	△2,419	3,428	—
四半期利益		—	—	1,909	—	—	—
その他の包括利益		—	—	—	—	48	282
四半期包括利益		—	—	1,909	—	48	282
自己株式の取得		—	—	—	△1	—	—
剰余金の配当		—	—	△665	—	—	—
利益剰余金へ振替		—	—	284	—	△1	△282
所有者との取引額等合計		—	—	△381	△1	△1	△282
2021年6月30日残高		9,926	11,460	50,524	△2,420	3,475	—

	注記	その他の資本の構成要素		親会社の所有者に帰属する持分合計	非支配持分	資本合計
		在外営業活動体の換算差額	合計			
2021年4月1日残高		△1,013	2,415	70,378	8	70,387
四半期利益		—	—	1,909	0	1,909
その他の包括利益		66	398	398	0	398
四半期包括利益		66	398	2,308	0	2,308
自己株式の取得		—	—	△1	—	△1
剰余金の配当		—	—	△665	—	△665
利益剰余金へ振替		—	△284	—	—	—
所有者との取引額等合計		—	△284	△666	—	△666
2021年6月30日残高		△946	2,529	72,020	8	72,029

(4) 要約四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	注記	前第1四半期連結累計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2021年4月1日 至 2021年6月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー			
税引前四半期利益又は損失(△)		△635	2,612
減価償却費及び償却費		1,313	1,383
受取利息及び受取配当金		△97	△113
支払利息		29	20
営業債権及びその他の債権 の増減額(△は増加)		4,299	△2,256
棚卸資産の増減額(△は増加)		△1,815	△1,349
営業債務及びその他の債務 の増減額(△は減少)		△597	3,069
その他		148	△29
小計		2,644	3,335
利息の受取額		12	14
配当金の受取額		84	98
利息の支払額		△29	△19
法人所得税等の支払額		△190	△410
営業活動によるキャッシュ・フロー		2,520	3,018
投資活動によるキャッシュ・フロー			
有形固定資産の取得による支出		△587	△1,049
無形資産の取得による支出		△250	△403
有形固定資産及び無形資産 の売却による収入		0	6
その他の金融資産の売却による収入		12	21
その他		△75	△102
投資活動によるキャッシュ・フロー		△900	△1,527
財務活動によるキャッシュ・フロー			
短期借入金の純増減額(△は減少)		5,000	3,350
長期借入金の返済による支出		△398	△470
自己株式の取得による支出		△1	△1
配当金の支払額		△485	△664
その他		△140	△149
財務活動によるキャッシュ・フロー		3,974	2,065
現金及び現金同等物に係る換算差額		△51	38
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)		5,544	3,595
現金及び現金同等物の期首残高		13,642	14,848
現金及び現金同等物の四半期末残高		19,186	18,443

(5) 要約四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

1 報告セグメントの概要

当社グループの報告セグメントは、当社グループの構成単位のうち分離された財務情報が入手可能であり、取締役会が、経営資源の配分の決定および業績を評価するために、定期的に検討をおこなう対象となっているものです。

当社グループは、主に冷却ファン、電源機器、サーボモータを生産、販売しており、地域性を重視した戦略を立案し、グローバルに事業を展開しています。

報告セグメントは、事業展開する経済圏等の地域特性から、日本、北米、ヨーロッパ、東アジア、東南アジアの5つを報告セグメントとしています。なお、当該報告セグメントの決定に当たって、事業セグメントの集約はおこなっていません。

2 報告セグメントに関する情報

前第1四半期連結累計期間(自 2020年4月1日 至 2020年6月30日)

(単位：百万円)

	報告セグメント							
	日本	北米	ヨーロッパ	東アジア	東南アジア	計	調整額 (注2)	連結
売上収益								
外部顧客への 売上収益	10,174	1,619	732	1,381	18	13,926	—	13,926
セグメント間の 内部売上収益または 振替高(注1)	4,023	23	12	883	2,583	7,526	△7,526	—
計	14,198	1,643	744	2,265	2,601	21,453	△7,526	13,926
セグメント利益または 損失(△)	△445	△13	△16	82	△353	△746	114	△632
金融収益	—	—	—	—	—	—	—	97
金融費用	—	—	—	—	—	—	—	100
税引前四半期損失(△)	—	—	—	—	—	—	—	△635

(注) 1. セグメント間の内部取引価格は一般的な市場価格に基づいています。

2. セグメント利益の調整額114百万円は、セグメント間取引消去です。

当第1四半期連結累計期間(自 2021年4月1日 至 2021年6月30日)

(単位:百万円)

	報告セグメント							調整額 (注2)	連結
	日本	北米	ヨーロ ッパ	東アジア	東南 アジア	計			
売上収益									
外部顧客への 売上収益	16,294	3,505	1,368	3,170	347	24,686	—	24,686	
セグメント間の 内部売上収益または 振替高(注1)	8,258	61	9	1,875	7,654	17,859	△17,859	—	
計	24,553	3,567	1,377	5,046	8,002	42,546	△17,859	24,686	
セグメント利益	1,351	352	79	485	311	2,580	△105	2,475	
金融収益	—	—	—	—	—	—	—	157	
金融費用	—	—	—	—	—	—	—	20	
税引前四半期利益	—	—	—	—	—	—	—	2,612	

- (注) 1. セグメント間の内部取引価格は一般的な市場価格に基づいています。
 2. セグメント利益の調整額△105百万円は、セグメント間取引消去です。